



にいがた JIMAN

「水と土」によってもたらされた新潟の宝物の数々を自慢します！にいがたJIMANでは、新潟の水と土によって育まれた米や野菜、果物の魅力を詰め込んだ芸術祭オリジナルメニューとみなとまち文化や農文化の中で受け継がれてきた神楽やおどりなど、新潟市ならではの姿で継承されてきた伝統芸能をお楽しみください。その他にも、メイン会場では、公式ショップ「橋、わたし。」がOPEN。芸術祭の記念にぜひ、お立ち寄りください。

内容紹介

【食と農】

新潟の水と土の恵みである食を通じて、新潟の魅力と出会う3か月。新潟の生産者と料理人の想いを旬の食に込めてお届けします。

開催月	事業名(予定)	会場	内容
7月	ライブ キッチン みずつち	km-0 niigata lab	料理人と生産者による クッキングショー
8～10月	みずつちカフェ ①vege&fruits de mizutsuchi ベジ&フルーツ デ みずつち ②kome de mizutsuchi コメ デ みずつち	メイン会場(屋外広場)	キッチンカーでおもてなし。 ①新潟のみずみずしい夏野菜と果物を使ったかき氷 ②新潟の大地の恵み「米」を使ったカフェメニュー
	chef's マルシェ	新潟駅 ほか	新潟の料理人が厳選した、とれたての旬野菜を販売
	キッズキッチンツアー kome de niigata(コメ デニイガタ)	新潟市内	親子で新潟を巡りながら、「収穫」&「ご飯ワークショップ」を体験

【伝統芸能】

豊作を祈る神楽や過酷な農作業を癒す爆発的なおどりとまつりなど、新潟市ならではの姿で継承されてきた伝統芸能と様々なパフォーマンスのコラボレーションを披露します。

期日	タイトル(仮称)	内容	出演者
【プログラム1】 7/16(月・祝)	日本と海外の伝統芸能共演 ※有料	津軽三味線とアラブの打楽器「レク」が共演するコンサート	●史佳 ●和田啓
【プログラム2】 8/19(日)	プロとJKが魅せる民謡の底力	古町芸妓の日本舞踊と、高校生による佐渡の芸能の共演	●古町芸妓 ●羽茂高校郷土芸能部
【プログラム3】 8/26(日)	伝統と現代のエンターテインメントの共演	日本古来の手品・手妻とバルーンアートの共演	●KYOKO ●FOOZY
【プログラム4】 9/15(土)～17(月・祝)	にいがた総おどり	にいがた総おどりの出演団体によるおどりの披露	●にいがた総おどり ●出演団体
【プログラム5】 9/23(日)	新潟伝統のリズムとストリートパフォーマンスの共演	新潟伝統の和太鼓とストリートパフォーマンスの共演	●万代太鼓 華龍 ●Toshihiko Nakazawa
【プログラム6】 9/24(月・祝)	新潟と佐渡の伝統文化共演 ※有料	箏・尺八ユニットによる演奏と、佐渡の伝統芸能団体の共演	●薫風之音 ●城腰花笠踊保存会
【プログラム7】 10/8(月・祝)	新潟市8区の伝統芸能の共演	新潟市の伝統芸能団体が集まり、地域ならではの芸能を披露	●新潟市の伝統芸能 ●団体8団体

【アートパフォーマンス】

期日(予定)	タイトル	内容	アーティスト
【ワークショップ】 7/14(土) 【公演】 7/15(日)	オーケストラ NIIGATA!	市民100名が自慢の音が出るものを持ち寄り、作家の出すコマンドに合わせて即興演奏の発表。	●大友 良英
【ワークショップ】 8/1(水)～4(土) 【発表公演】 8/5(日)	(調整中)	演劇ワークショップを通じて、参加者ひとりひとりが語る新潟での日常や水と土にまつわる記憶から作家がひとつの物語を作り、演劇という形で発表。	●藤田 貴大(マームとジブシー)

【公式ショップ「橋、わたし。」】

人と人。人とコト。技術と文化。技術とデザイン。過去と未来。様々なものを「橋渡し」したいという想いと「わたし」という個人が芸術祭を通じて新潟での日常を見直し、芸術祭を「わたくしごと」に感じてもらいたい。そんな二つの想いが詰まったショップ「橋、わたし。」にぜひお立ち寄りください。

ショップ名	場所	販売商品	運営
橋、わたし。	メイン会場(屋外広場)	・浮き星(お菓子) ・Tシャツ ・砂時計 ・ブックカバー など	hickory 03 travelers